

夏休みが終わりました。みなさん。おはようございます。

夏休みの前、みなさんに普段とはちがう「ひとつのことに夢中になって取り組めることがある夏休みにしたいね。」とお話をしました。自分の興味のあること、勉強や遊び、研究や作品作りなど夢中になって集中して取り組めたことはみなさんのすばらしい宝物です。ぜひ、クラスの仲間や先生に紹介してください。

さて、この夏休みを振り返ってみるといろいろなことがありました。中でも、オリンピック・パラリンピックの開催では、特に、スケートボード競技に見られるように高学年の皆さんと同じくらいの10代の選手の活躍が心に残りました。(女子スケボーパークで4位になった岡本みすぐさんは岐阜市の中学校に通っている選手だったので、とても身近に感じ応援していました。)

自然災害、猛暑、大雨などによる被害、そして、お盆過ぎからの新型コロナウイルス第五波の到来など心配でつらい状況がいくつもありました。

そして、学校が始まった現在、岐阜県は緊急事態宣言が発出されています。そこで、岐阜市立学校は「分散地区別登校＋オンライン授業」で実施することになりました。

イレギュラーな始まりになったことは、とても残念です。

みなさんもいろいろと心配や不安があるかと思います。いつもいっているように、**心配や不安があったら、どうぞ、先生・どの先生でも良いので話しやすい先生、友達や家の人、近所の人、地域の人に「心配・困っている」と話してください。**自分一人で悩むことがないようにしたいです。先生たちは、いつでも、皆さんの心配や困っていることを聞きます。

これから、学校でコロナの感染が広がらないようにクラスターが起きないようにするために、次のことを気をつけてください。

☆大切な家族や友人にうつさないためにマスクの正しい着用をしましょう。(鼻と口をマスクの中に、マスクは不織布のマスクが良いと言われています。学校で用意していますので、ない人、すぐに用意できない人は遠慮なく先生に伝えてください。みなさんに渡します。)  
☆活動場面がかわるごとの手洗い・消毒の徹底をしましょう。

☆食事中的「黙って食事」の徹底しましょう。

☆「密」を避ける意識をたかめましょう。

「三密」ではなく「一密」を避ける。



☆体調が悪い場合、熱がある場合などは家の人と相談して決して無理をしないで休んでください。

最後になりますが、気をつけていても、コロナウイルスはいつどこでかかってもおかしくないような状況です。ですので、**〇〇さんがコロナになった。〇〇さんが濃厚接触者になったらしい**などと必要以上に、興味本位、うわさ話で差別や偏見がおきないような言動をとれるように協力してください。

「もし言われるのが自分だったら」「これを言ったらあいてや周りはどうなるかな」などと考えてください。

**みなさんがもっているすばらしい「想像する力」を十分に発揮して、みんなが安心して生活できるようにしていきましょう。**

子供も大人もみんなが心配や不安をもって生活をしています。そのなかでも、できる対策をみんなですて少しでも「笑顔で、楽しく」生活していけるようにしましょう。